

はち ろう がた

八郎潟

広報

平成18年

3月

No.549



平成18年合同厄祓・還暦祝

2月1日、町農村環境改善センターを会場に、
平成18年合同厄祓・還暦祝が行われました。
還暦を迎えた出席者の皆さんです。

▶ホームページ <http://www.town.hachirogata.akita.jp>

八郎瀉町 水田農業構造改革対策について

平成18年度

「米政策改革大綱」では、米を取り巻く環境の変化に対応し、消費者重視・市場重視の考え方に立ち、需要に即応した「売れる米づくり」の推進を通じて、水田農業経営の安定と発展を図ることとしています。

また、米の需給調整については、平成20年度に農業者・農業団体が主役となるシステムを構築することとし、その実現に向け、平成16年度から当面の需給調整について、生産量を調整する方式に転換されています。

こうした中、平成18年度産米に係る秋田県の生産目標数量については、国から497,290t（前年比5,380t減）の配分を受け、県では秋田県米政策推進協議会の協議を経て、各市町村の生産目標数量を決定しております。

これを受け、平成18年度における八郎瀉町の生産目標数量が、平成17年度と比較して142t減の4,505tとなっております。

また、平成18年度の水田農業構造改革交付金交付予定額も1億1,465万円となっております。

なお、交付金については転作面積が100%の達成で満額交付されますので、農家の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



平成18年度 米の生産目標面積

八郎瀉町の生産目標数量を県の策定した本町の基準単収579kg/10aで面積算定すると、水稲作付け面積である生産目標面積は778haとなります。

平成18年度の 転作目標面積の配分

本町では、平成18年度の転作目標面積を366ha、転作率を33.4%としています。

平成17年度と比較して、平成18年度は転作面積で37ha、転作率では3.4%の増加となります。

米政策対策は、米の需給調整を新たなシステムにより確立して、農家が農業経営の安定を図るために、従来の転作を農家自ら実施（達成）していかなければなりませんので、農家の皆さんのなお一層のご理解とご協力をお願いします。

平成18年度転作等配分面積

	転作目標面積	転作率
八郎瀉町全体分	366ha	33.4%
面積対応分	341ha	31.1%
加工用米分	25ha	2.3%

町からの単独助成（支援）について

◎団地化推進助成金

国庫助成 50,000円
※転作100%で交付

※右の大豆団地助成の単価が変動し、10a当たり50,000円を下回った場合にはその差額を町が保証します。

※2ha以上の連担団地を形成し、技術要件を満たし、販売出荷した農家が対象となります。

※集荷円滑化対策への加入が必須条件となります。

◎戦略作物推進助成

5,000円/10a

※水田に、枝豆・キャベツ・ほうれん草（枝豆・キャベツは10a以上）を作付けし、販売出荷した農家で集荷円滑化対策への加入が必須条件となります。



国庫補助産地づくり交付金の主な改正点

- ◆大豆団地の面積の拡大（10ha以上→30ha以上）
- ◆転作作物の交付単価の減少

●平成18年度助成金交付体系

・生産調整実施者で集荷円滑化対策加入が条件で交付されます。

※（ ）内は、平成17年度当初交付単価です。（10a当たり）

合計(最高額) ()平成17年度	50,000円 (54,000円)	25,000円 (30,000円)	5,000円 (10,000円)	27,000円 (35,000円)	20,000円 (25,000円)	20,000円 (25,000円)	5,000円 (5,000円)	
町からの 単独支援	価格保証 (差額分)			5,000円 (5,000円)	5,000円 (5,000円)	5,000円 (5,000円)		
(交付単価) 担い手部分	40,000円 (44,000円)	15,000円 (20,000円)		17,000円 (20,000円)	10,000円 (15,000円)	10,000円 (15,000円)		
(交付単価) 基本部分	10,000円 (10,000円)	10,000円 (10,000円)	5,000円 (10,000円)	5,000円 (10,000円)	5,000円 (5,000円)	5,000円 (5,000円)	5,000円 (5,000円)	
作物等	大豆 (団地)	大豆 (小規模団地)	大豆	枝豆	キャベツ	ホウレン草	直播	
要件	面積規模	(連担2ha以上)	(連担1ha以上)	(作付け30a以上)	(作付け10a以上)	(作付け10a以上)	—	(作付け10a以上)
	原則	販売・出荷に 至るまで	販売・出荷に 至るまで	販売・出荷に 至るまで	販売・出荷に 至るまで	販売・出荷に 至るまで	販売・出荷に 至るまで	—
	技術要件	有	有	—	枝豆においては前 年度以上作付けした 場合特別調整促進 加算(3,000円/10a) も交付されます。	—	—	—

大豆(団地)技術要件

- 種子予措
(イ.更新、ロ.消毒、ハ.根粒菌接種)
※(イ・ロ・ハのいずれか2項目)
- 排水対策
- 中耕・培土
- 雑草対策
- 広範囲の一斉防除
- 凡用コンバインによる収穫
- 八郎潟CE等利用による高度調整
※上記9項目のうち、6項目が必須条件となります。

※大豆団地の担い手部分は、団地面積の実績により変動します。

※担い手部分の交付対象者は交付要件達成者であって、担い手農家・認定農家の意味ではありません。

※すべて販売出荷することが交付条件となっています。

※大豆団地の場合は、作業日誌、大豆刈取集団との契約書等も必要となります。

※転作率100%で交付される単価です。



◎問い合わせ先

役場産業課 ☎875-5803



JR八郎潟駅に もしもし券売機

「Kaeru(かえる)くん」が登場!!

八郎潟駅に新しい対話型の自動券売機・もしもし券売機「Kaeruくん」が導入されます。駅に設置された自動券売機とオペレーターのいる販売センター(盛岡)を通信回線で結び、みどりの窓口と同じように、対話しながらきっぷをお買い求めいただけます。お客さまは画面上の「開始」にタッチするだけです。

◎導入日時

2006年3月16日(木) 11:00～

◎お取り扱いできるきっぷ

- ・普通乗車券(片道・往復)
※学割・ジバング倶楽部割引など各種割引証もご利用できます。
- ・定期乗車券(通勤・通学など)
- ・特急券(新幹線・在来線)指定券類(グリーン券・指定席券・寝台券)
- ・お得なきっぷ
※一部お取り扱いできない商品がございます。

・左記きっぷの乗車変更・払戻し
※一部お取り扱いできない場合がございます。

◎ご不明な場合は、係員がご案内いたします。

営業時間(6:50～19:15)

指定席等の「電話予約」はできませんが、空席のご案内をいたしますのでご利用ください。

詳しくは、

八郎潟駅(☎018-875-2021)

までおたずねください。

町の出来事・話題

町民座談会を町内4会場で実施

多数の意見が出されました



ほしい。

◎第5次基本構想について、せっかく難儀して作った計画も実行しなければ意味が無い、ぜひ実行してほしい。

◎町に元氣とやる気を与えるために、盆踊りは盛大にやってみてほしい。

◎町民運動会の賞品を出してほしい。

◎節約ばかりではサービスの低下につながる。

◎町民の所得が上がるということとは、町の税収も上がるといふこと。産業振興にもっと力を入れてほしい。

◎農業について、JAだけに預けてしまっているのか。行政側でもっと指導力を発揮してほしい。

◎湖岸のつり公園の管理体制をしっかりとしてほしい。駐車場を有料化し、そのお金で環境整備をしてはどうか。

◎ブラックバスの資源化について検討してもらいたい。

◎各種事業の見直しについて、なんでもかんでも廃止すると

いうのは、町民の氣勢を削いでしまうのでやめてほしい。見直しの際は慎重に審議してほしい。

◎国や県ともっと交流して色々な情報を得て、助成金をもらうという活動をもっと積極的にしてほしい。

◎少子高齢化が決まり文句のように言われているが、八郎潟町には若者がいない。企業誘致のために町有地の無償貸与などをしてはどうか。

◎南秋つくし苑敷地の有償貸与または売却について、弱い立場の人たちに負担を求めるのは反対だ。

◎町長にもっとリーダーシップを発揮してほしい。

◎早めの合併を目指してほしい。

◎合併については、各地で合併が必ずしも良いとは言えないと思えることも出てきている。町民にすばやく情報開示してほしい。

このほか、財産処分、湖東総合病院の建設予定と町の負担、町税の未納額、土地改良区の合併、幼稚園の授業料の値上げ、下水道料金の値上げなどについての質問がありました。

平成18年合同厄祓・還暦祝



2月1日、町農村環境改善センターを会場に平成18年合同厄祓・還暦祝が行われ、数え年で33歳の女性（38名）、42歳の男性（22名）、61歳の男女（80名）、合わせて140名の皆さんが参加しました。

修祓の儀、降神の儀、献饌の儀、祝詞奏上の後、玉串奉奠の儀では33歳代表の小野里子さん、42歳代表の小玉浩紀さん、61歳代表の後藤重幸さんと来賓の4名が神前に玉串を捧げました。神事終了後、主催者として北

嶋公民館長から挨拶、来賓として土橋町長、土橋町議会議長がそれぞれ祝辞を述べ、これに対して実行委員会代表の小玉田鶴子さんが「社会的な責任をしっかりと自覚し、今日まで無事に生きたことに感謝して、生まれながらの事に感謝して、生まれて良かったと言える社会にすべく更なる努力をすることを誓います。」と謝辞を述べられました。

出席者たちは人生の新たな門出に向けて誓いを新たにしていました。



▲33歳の皆さん



▲42歳の皆さん

1月28日、29日の2日間、高岡コミュニティセンター、弁天荘、一日市コミュニティ防災センター、ロマンの里の4会場で町民座談会が開催されました。

町民の皆さんから出された主な意見は次のとおりです。

◎企業誘致にもっと積極的に取り組んでほしい。

◎子育てを支援すると言いつつ、出産奨励金を廃止している。高齢者への奨励金よりも、子育て支援にこそ力を入れて

県の「土地改良区総合整備促進基本方針」に基づき、町では平成9年度から合併に関する「土地改良区総合整備推進研究会」を設置し、総合整備に向けた話し合いを重ねてきました。

1月27日、八郎潟町役場3階会議室において「戸村・高岳・八郎潟土地改良区（仮称）総合整備推進協議会」が設立され、合併協議がはじまりました。

今後は、平成19年4月1日の「新土地改良区」設立に向けて、総合整備推進のスケジュール等を定め関係機関との連携を図りながら進めることにしていきます。

戸村・高岳・八郎潟土地改良区（仮称） 総合整備推進協議会 合併協議スタート



八郎潟町光ブロードバンド推進協議会 光ブロードバンド説明会を開催

2月23日、八郎潟町光ブロードバンド推進協議会主催による「ブロードバンド説明会」が町農村環境改善センターで開催され、(株) クラスターの佐藤さんより光ファイバーによるインターネット、光電話などについての説明が行われました。

協議会は、町内の事業所を中心として設立され、皆さんが利用しているインターネット、電話などのより一層のサービス向上を図るため、本町の光ブロードバンドなどの整備の促進を目的に活動しております。

今後は、町民の皆さんから光ブロードバンドの要望書を提出いただき、3月末を目途に一定の数値に達すれば通信会社へ要望していくこととしております。

趣旨にご賛同いただき町民の皆さんも誘致活動にご協力をお願いします。

「八郎潟町に光ブロードバンドを誘致する要望書」の様式は、八郎潟町ホームページ

<http://www.town.hachirogata.akita.jp> 及び役場総務課においてあります。

◎問い合わせ先

八郎潟町光ブロードバンド推進協議会
(役場総務課内 TEL 875-5801)
E-mail:hachirobb2006@yahoo.co.jp



鬼は外！福は内！幼稚園で鬼退治

2月8日、町農村環境改善センターにおいて、第5次基本構想審議会の全体会議が開催されました。

第5次基本構想審議会は、町の各種団体の代表など、24名の委員で構成され、今後10年間の町が進む方向をまとめた第5次基本構想案について、福祉部会、産業部会、生活環境部会、教育部会の4つの部会に分かれ、部会ごとに2回ずつ会議を開催して、それぞれの担当分野について審議を行ってまいりました。

全体会議では、各部会で審議した内容の報告、全体審議のあと、答申書案の取りまとめが行われ、審議会会長の石井裕さんから土橋町長に答申書が手渡されました。

答申書は議会3月定例会で審議後、議決され決定する予定です。

総合振興第5次基本構想審議会 石井会長より答申



2月3日の節分の日、八郎潟幼稚園で恒例の豆まきが行われました。

園児たちは、人の心の中にいると言われる鬼の中で、自分が退治したいと思う鬼をお面に書いて壁などに貼り、園長先生のお話のあと、みんなで「豆まき」の歌を歌ったり、先生たちによる劇、「泣いた赤鬼」を見たりしました。

先生たちががまま鬼、泣き虫鬼など、鬼に扮して現れ、園児たちは自分の退治したい鬼のお面や、先生たちの鬼に向かって豆を投げつけ、鬼退治をしていました。

自分の年の数だけ食べた豆の味は格別美味しかったです。



八郎潟町建設業協会による ボランティア除雪作業が行われました



この度の豪雪に伴い、八郎潟町建設業協会では、無償で排雪車（2トングダンプ）を提供し、町のロータリー車とタイヤアップして排雪作業を実施しました。

1月12日には地元ボランティアからも協力を得て、排雪車の提供もあり、羽立線を排雪し、1月31日には駅南団地、駅前付近、家ノ後団地などを実施しました。

ご協力ありがとうございました。

シルバー人材センター除雪ボランティア

2月18日、シルバー人材センターによる除雪ボランティアが行われました。

これは、この度の豪雪に伴い、シルバー人材センター会員20名が参加し、小・中学生の通学路の安全確保、歩行者や自動車運転時の視界確保を主な目的として行われました。

参加者の皆さんは4グループに分かれ、小・中学校付近や南秋つくし苑付近など、それぞれ町内各所の見通しの悪い箇所の除排雪を行いました。ご奉仕ありがとうございました。



第4回出羽オープン小学生バドミントン大会で 濱野夏実さん3位入賞！

第4回出羽オープン小学生バドミントン大会が2月12日、埼玉県春日部市で開催され、本町バドミントンスポーツ少年団から9名が出場しました。

この大会はオープン参加の大会で、東日本地区を主体として、男女各3クラスに総勢359名が参加出場しました。

5・6年女子の部に出場した濱野夏実さん（6年）が見事3位入賞を果たしました。また、5・6年男子の部で甲谷望さん（6年）、1・2年女子の部で志田千陽さん（2年）、斉藤香帆さん（2年）がベスト8の成績を収めました。今後の更なる活躍を期待します。



▲濱野 夏実さん

小野恵子創作バレエ研究所より デスクアームとミキサーライト寄贈

このたび、小野恵子創作バレエ研究所より町公民館へ、デスクアームとミキサーライトが寄贈されました。

これらは、毎年行われている小野恵子創作バレエ研究所主催の新春のついでに集まった募金の一部を充てたもので、公民館へ善意として寄贈されたものです。

大切に有効活用させていただきます。ありがとうございました。



翔青会（29区町内会若者グループ） ミニかまくらを制作



1月29日、本町29区町内会若者グループ「翔青会（会長 伊藤透）」が、同町内のサガミエレク跡地前に「ミニかまくら」を120個制作。会員とその子どもたちがバケツに雪を詰め、一個一個心をこめて作ったものです。ミニかまくらには、ロウソクが立てられ、暗くなった午後6時頃に点火されました。すべてに灯がともるとロマンチックな雰囲気、子どもたちも大喜びでした。

会長の伊藤透さんは、「町内の活性化につながればいいな」と思い会員と協力して作った」と楽しそうに話していました。



▲ミニかまくらの前で大喜びする子どもたち

平成17年度 八郎潟町スポーツ賞授与式・スポーツ講演会 八郎潟町体育協会創立35周年記念式典

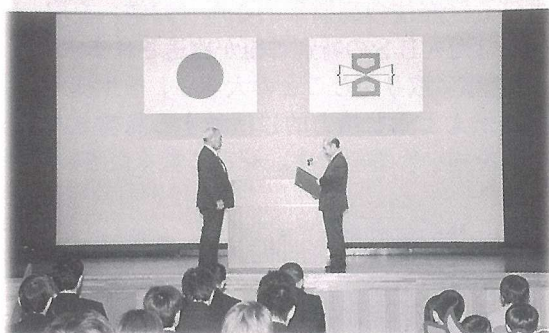
町体育協会主催の平成17年度八郎潟町スポーツ賞授与式並びにスポーツ講演会が2月11日、町農村環境改善センターで開催されました。

これは、年間を通じてスポーツで活躍された方を表彰するもので、今年度は、功労賞2名、栄光賞4団体と25個人、奨励賞2団体と20個人に表彰状が授与されました。

続いて、土橋体育協会会長のあいさつ、土橋町長、小野町議会副議長から祝辞があり、これに対し、被表彰者を代表して八郎潟バーンズの石井大樹さんが謝辞を述べられました。

その後、「秋田おばこ倶楽部」ヘッドコーチの伊藤正子さんを講師に招き、「私のバスケットボール人生」と題し、スポーツ講演会が開催され、これまで35年間バスケットに携わってきて体験したことについて講演されました。

祝八郎潟町体育協会創立35周年記念式典



被表彰者

〈敬称略：順不同〉 ※個人名の（ ）内は所属です。

★功労賞

- 小林 俊悦 (八郎潟町歩くスキーの会)
- 佐藤 礼雄 (八郎潟町歩くスキーの会)

★栄光賞 (団体)

●八郎潟中学校女子ソフトテニス部

- 監督 伊藤麻衣子
- コーチ 金 鉄彦
- 選手 松橋 志織、畠山 里紗、谷村 莉紗、北嶋麻衣子、小林 夕華、畠山 絵里、鈴木 紀恵、畠山 笑子

●八郎潟中学校女子バドミントン同好会

- 監督 倍賞 淳
- コーチ 甲谷 甚一
- 選手 菊地真美子、伊藤 茜、工藤 瑞紗、中道 澄夏、鈴木 優嘉、斉藤 莉子、相馬 彩香、小野 渚、渡部 由実、桜庭 志保

●八郎潟町役場ソフトテニスクラブ

- 監督 渡部 郁子
- 選手 佐藤 俊、一ノ関一人、加藤 恒貴、松田 正紀、伊藤 禎倫、石井 光輝

●八郎潟バーンズ (おはよう野球)

- 監督 石井 大樹
- 選手 一ノ関朝幸、石井 武志、石井 良幸、伊藤 慶輝、加藤 隆二、鎌田 淳、北嶋 尚之、京野 浩之、山平 直、工藤 信寛、佐々木 昌晃、澤田石考一、千田 祐成、石井 宏輝、鎌田 重光、伊藤 裕太、斉藤 智巳、佐々木 誠、池田 大介

★栄光賞 (個人)

●八郎潟町男子バドミントンスポーツ少年団

- 監督 斉藤 忠雄
- 選手 甲谷 望、村井 拓朗、小玉 萌、二田 慧美、甲谷 亮

●八郎潟町女子バドミントンスポーツ少年団

- 監督 菅生 哲也
- 選手 濱野 夏実、中道 京香、菊地 愛惟、小野 有紀、村井 千夏

★栄光賞 (個人)

- 村井 拓朗 (八郎潟町バドミントンスポーツ少年団)
- 濱野 夏実 (八郎潟町バドミントンスポーツ少年団)
- 斉藤 圭太 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 森川龍太郎 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 土橋 奏珠 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 渡部 舜介 (八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団)
- 武田 隼人 (八中柔道部)
- 伊藤 茜 (八中バドミントン同好会)
- 菊地真美子 (八中バドミントン同好会)
- 工藤 瑞紗 (八中バドミントン同好会)
- 小野 渚 (八中バドミントン同好会)
- 佐々木弘史 (秋田商業高硬式野球)
- 鳥井 将 (秋田商業高硬式野球)
- 甲谷 望 (八郎潟町バドミントンスポーツ少年団)
- 鎌田奈々絵 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 千田 悠輝 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 北嶋 玲奈 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 森川 哲平 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 鎌田 修悦 (八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団)
- 畑沢 咲 (八中剣道部)
- 斉藤 莉子 (八中バドミントン同好会)
- 中道 澄夏 (八中バドミントン同好会)
- 石井 隼人 (八中野球部)
- 石井 和仁 (秋田商業高硬式野球)
- 吉田 公 (秋田商業高硬式野球)

★奨励賞 (個人)

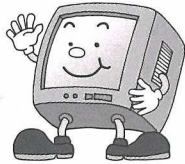
- 村井 里佳、甲谷 優希、志田裕喜子、志田 千陽 (八郎潟町バドミントンスポーツ少年団)
- 鎌田 修悦、斉藤 柗平、小玉 都 (八郎潟町レスリングスポーツ少年団)
- 松田 健悟 (八中レスリング部)
- 落合 郁 (経法大付属高バスケットボール)
- 村井 佳紀、石井 優康 (秋田中央高ソフトテニス)
- 三戸 皓太 (秋田中央高剣道)
- 北嶋 孝徳 (秋田高ラグビー)
- 黒木 工 (秋田高剣道)
- 齊藤 彩香 (秋田西高ソフトテニス)
- 伊藤 篤 (日本大学ウエイトリフティング)
- 松田 正紀 (八郎潟町ソフトテニス協会)
- 北嶋 航 (秋田高硬式野球)
- 伊藤 勝将 (能代商業高ソフトテニス)
- 甲谷 光 (秋田工業高バドミントン)



ABS特別番組 「わたしのおじいちゃん先生」放送

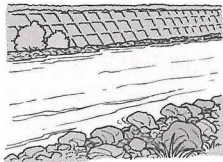
八郎潟中学校の選択授業「音楽」の授業で、生徒たちに尺八と三味線を教えている本町6区在住の高橋幸治さん（94歳）を取り上げたABSの特別番組が放送されます。「物事に取り組むことの大切さ」を生徒たちに伝えようと精力的に活動する高橋さんの姿を描いた番組です。ぜひご覧ください。

放送日時
3月25日（土）
午後1時から
1時30分まで



馬場目川の特別警戒水位は 2.8mです

国が定める水防法の一部が改正され、洪水により相当な被害が発生するおそれがある「水防警報指定河川」に指定されている河川について「特別警戒水位」を設定しました。馬場目川の特別警戒水位は**2.8m**です。（五城目町久保観測所）洪水時の非難の目安として活用されます。



八郎潟町 安全・安心まちづくりフォーラム ～学校と地域でまもる子どもの安全・安心～

私たちの身近な通学路で、子どもたちを狙った犯罪が全国各地で発生し、大きな社会問題となっております。

特に、昨年末には広島・栃木で小学校の女の子が殺害されるという大変悲しい、痛々しい事件が発生しました。

今、私たちに求められているのは、こうした犯罪から子どもたちの安全・安心を守るために、学校と地域が手をとりあうことではないでしょうか。

そこで地域ぐるみで、いかに安全・安心の確保に取り組むかをテーマとしたフォーラムを下記により開催します。

子どもたちの安全・安心を守るため、多数の町民のご理解とご参加をご期待申し上げます。

開催日時 3月4日（土）
午後1時30分～午後4時
開催場所 町農村環境改善センター

◎連絡先実行委員

- ・八郎潟町PTA連絡協議会
会長 小玉 ☎875-2295
- ・地域の安全を考える会
児玉 ☎875-4676
島山 ☎875-2022
- ・32区安全パトロール隊
隊長 齊藤 ☎875-3990

主催 八郎潟町PTA連絡協議会



町の公用車に 「子ども110番の車」の マグネット装着

このたび、八郎潟町防犯協会と防犯指導隊のご協力により、「子ども110番の車」の蛍光反射マグネットを作成しました。

子どもたちを狙った犯罪が全国各地で発生していることを受け、子どもたちが犯罪等に巻き込まれないよう、地域と町が一体となって未然防止をする必要があることから、町公用車へ貼り、町内巡回の際に啓発を行うとともに、子どもが避難又は救助を求めてきた時には速やかに保護します。



皆さんの住宅に住宅用火災警報器の 設置が義務化されます！

近年、住宅火災による死者数が平成16年では1,000人を超え、その半数を65歳以上の高齢者が占め、7割の方が逃げ遅れによるものとなっています。

高齢社会の今後は、さらに増加の恐れがあり、対策として、この度の消防法の改正により平成18年6月1日以降に新築される一般住宅（寝室及び階段）への住宅用火災警報器の設置が義務化されます。

又、既存の一般住宅においても平成23年6月1日以降、火災予防条例により設置が義務化されます。

消防署では、地域住民及び各種団体などの会合等で経過の概略、設置の基準等の講習を行っておりますので詳しいことは下記にお問い合わせください。

問い合わせ先
湖東地区消防署本署予防課
☎874-2420



「早寝早起き」ではなく 「早起き早寝」を



4月から幼稚園や保育園に入園する子どもさんのおご家庭では様々な準備があるかと思いますが、その中に生活リズムのことも考えて頂きたいと思えます。現在の日本では、3歳児の半数以上が夜10時を過ぎても起きているといわれています。

ヒトには約1日の周期で変化するさまざまな生理現象があり、夜になると眠り、朝になると目覚めます。その間、成長ホルモンや精神を安定させる物質が分泌され、生体時計のリズムが保たれるのですが、夜更かしで明るい環境にいると、夜は眠りにつきづらくなり、朝は起きづらくなり、時差ボケ

と似た体調不良（意欲、食欲の低下、疲労感、眠気）になります。生体時計の調整には朝の光を浴び、良く噛んで食事をし、日中たっぷり活動し、夜はぐっすりとお眠ることが必要です。午後3時を過ぎての昼寝は夜の眠りに悪影響を与えるので要注意です。

事業名	月日・曜日	受付時間	対象者
乳幼児健診	4月25日(火)	午後1時～1時30分	平成17年5月生 平成17年8月生 平成17年12月生
	5月23日(火)		平成17年6月生 平成17年9月生 平成18年1月生
	6月27日(火)		平成17年7月生 平成17年10月生 平成18年2月生
	7月25日(火)		平成17年8月生 平成17年11月生 平成18年3月生
	8月22日(火)		平成17年9月生 平成17年12月生 平成18年4月生
	9月26日(火)		平成17年10月生 平成18年1月生 平成18年5月生
1歳6カ月児健診	4月4日(火)	午後1時30分～2時	平成16年7～9月生
	7月4日(火)		平成16年10～12月生
	6月16日(金)		平成15年7～12月生
2歳児歯科健診	5月9日(火)	午後1時30分～2時	平成14年10～12月生
	8月1日(火)		平成15年1～3月生
3歳児健診	4月10日(月)	午後1時30分～2時	生後3～90カ月
	6月26日(月)		
母子手帳発行日	4月7日(金) 27日(木)	午前8時40分～11時30分	母子手帳の必要な妊婦
	5月10日(水) 29日(月)		
	6月7日(水) 23日(金)		
	7月5日(水) 27日(木)		
	8月3日(木) 25日(金)		
	9月7日(木) 28日(木)		
予防接種	ポリオ生ワクチン投与	午後1時30分～2時	生後3～90カ月

※場所は、すべて保健センターです。

保健センター
だより
☎875-2800

平成18年度上半期（4月～9月）
乳幼児健診・予防接種・母子手帳発行日程



平成18年度 早朝総合健診の申込みについて



平成18年度の早朝総合健診（基本健康診査、各種がん検診、骨粗鬆症検診）を5月16日から31日まで実施します。3月上旬から中旬に保健委員が申込用紙を配付、回収にお伺いしますので、ご記入の上、お渡しくださいようお願いします。

国民健康保険者別医療費と町の医療費状況

国保医療費（平成17年12月分） (単位：円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎湯町	21,942	28,718	71,052	37,035
医療圏内 (南秋・湯上・秋田・男鹿)	20,727	33,507	70,727	37,415
秋田県	19,781	31,907	62,000	34,035

3月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
6日(月) 24日(金)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分
8日(水)	リハビリ学級	脳卒中後遺症等のある方	保健センター	午後1時～3時
17日(金)	ひよこ教室	乳児を持つ保護者	保健センター	午前10時～正午
23日(木)	介護予防教室	浦大町地区65歳以上の方	高岡コミュニティセンター	午前10時～正午
28日(火)	乳幼児健康診査	平成17年4月生 平成17年7月生 平成17年11月生	保健センター	午後1時～1時30分受付

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

国民年金保険料の納付は 口座振替制度をご利用ください

平成18年度の国民年金保険料は13,860円（1カ月分）です。

口座振替をご利用になりますと、色々な割引方法があります。

◆1年間分を4月末日に口座振替すると3,490円の割引となります。

◆月々の保険料を当月（例、4月分を4月末日）に口座振替すると、毎月の保険料が50円の割引となります。

◆4月から9月分までを4月末日に、10月から翌年3月分までを10月末日にそれぞれ口座振替すると年間1,880円の割引（4月末・10月末）

※口座振替のできるところ
銀行、信用金庫、郵便局、農協、信用組合、労働金庫

◎問い合わせ先
秋田社会保険事務局年金課
☎883-1670

日に940円ずつの割引）となります。

※新たに口座振替を申込みされる方は、「国民年金保険料口座振替納付申出書」に必要事項を記入し、ご利用の金融機関等の届出印を押印のうえ、最寄りの社会保険事務所または金融機関等へ提出してください。なお、手数料等は無料です。

地域子育て支援センター

「はっぴー」からのお知らせ

きつこ広場となりますので、ぜひ遊びに来てください。

◎日時 3月1日（水）、8日（水）、15日（水）
午前9時30分～正午

◎場所 町保健センター

※親子で一緒に体を動かして遊びましょう。

※3月15日はお楽しみ会を予定しています。保育士による出し物を見たり、クッキングやおやつタイムがあります。今年度最後のげんぐがあります。


◎日時 3月17日（金）
午前10時30分～11時30分

◎場所 八郎潟保育園

※人形を使って、赤ちゃんの入浴体験をしたり、0歳児クラスの保育を見ることが出来ます。

妊婦さんだけでなく、これからパパになる方もどうぞ。

◎問い合わせ先
八郎潟保育園
☎875-5172



交通災害共済・不慮の災害共済

加入申込書は直接役場町民生活課窓口へ

この制度は、県内の住民が助け合い、事故や災害にあった方を救済する制度です。

交通災害は1日の通院・入院から、不慮の災害は1日の入院から保険料を請求することができます。

例年加入受付は、各町内会のご協力により取りまとめました。

が、昨年4月から個人情報保護法が施行されたことにより、第三者が加入申込書を見ることができなくなりました。

そのため、今回から申込者が加入掛金を持って役場へ直接来ていただき、手続きをしていただきます。お手数をおかけしますが、よろしくお願ひします。

◎加入資格者
八郎潟町に住所のある方
(4月1日を基準)

◎掛け金（年額）
交通災害共済 400円
不慮の災害共済 600円

◎共済期間
平成18年4月1日～平成19年3月31日（4月1日以降に加入した方は、その翌日から平成19年3月31日まで）

◎申込受付開始
3月1日（水）から

◎問い合わせ・申込先
役場町民生活課
☎875-5806

学童保育指導員募集のお知らせ

◎勤務内容
小学1年生から4年生までの児童を、遊びを主とした保育内容で保護及び育成指導を行う。

◎勤務場所
八郎潟小学校内

◎勤務時間
学校のある日
午後1時～6時
学校休業日
午前8時～午後6時
(春・夏・冬休み含む)

◎休業日
日曜日、祝祭日、お盆、年末年始

◎賃金 時給700円

◎資格
町内在住者で満20歳～満55歳までの方

◎募集人数 1名

◎雇用期間
平成18年4月～平成19年3月

◎申込方法
市販の履歴書（写真添付）に記入し、3月10日までに役場福祉保健課へ申し込んでください。

◎採用方法
書類審査のうえ決定します。

◎問い合わせ先
役場福祉保健課
☎875-5813



文芸紹介

川柳

八郎潟吟社

「また来るわ」雪と別れる
都会っ子 迂 人

明日がある良い日もあろう
祈りたし 無 一

八十路越しどこまで
行ける老の杖 梅 香

爽やかに老いて行きたく
祈ります 寒 月

子離れて妻の健康
祈るのみ 草 風

雪に立ち愚痴は小声で
鈴を振る 七 習

新年に祈る今年も
今年こそ 鳥 人

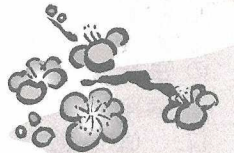
切符とは昔今では
乗車券 杉山居

随想録 6

「奉仕の心」



町長 土橋多喜夫



今回は心温まるお話を申し上げます。

「徳は孤ならず、必ず隣有り」

（諺語）

去る一月四日深夜より翌五日まで記録的な大雪で本町真坂の国道七号線で車が立ち往生、何時間も動かなくなり、それを見かねた地域のお母さんたちが、早速「おにぎり」などを提供して

有徳者というものは決して孤立するものではなく、人には必ず隣人がいるように、これに共鳴する人が出来る。いわゆる徳には必ず志を同じくする者があるということなのです。

くださった行為は誠に尊いことです。このことが、新聞・ラジオ等で報道され、大きな反響を巻き起こし、感動を与えました。

そうしたことから今回の行為は多くの人に良き影響を与えてくださいました。また、「奉仕」については、奉仕のない人生には全く意味はないと思います。奉仕には必ず犠牲が伴う。犠牲が伴わないものは真の奉仕ではないと思います。

人は誰でも善なる心を持つて行動するわけですが、気の毒な人を見て慈しみの心を持つて相手に差し上げることは至難なことです。今回の行為は自ら進んで微笑みをもって実践されたことは本当に素晴らしいことです。

特にこれからの社会は、物の豊かさではなく、心の豊かさを大切にする時代です。お互い世のため人のために尽くしたいものです。

（絵 安田敏雄）



駐在所 だより

八郎滬駐在所 875-2045
真坂駐在所 875-2550

自転車も一時停止を忘れずに
歩行者も 交通ルールを守る義務



気温も上がり、雪解けとともに人も車も活動期に入って、開放的な気分からつい車のスピードを出しがちになり重大事故の発生が心配されます。

例年、この時期は、歩行者、自転車利用者の直前横断や安全不確認等による事故が多発しています。

交通事故は、家庭や職場に大きな損失を与えるばかりではなく、これまでの幸せな家庭を一瞬にして不幸にしてしまいます。

交通事故に関する危機意識をそれぞれの家庭が共通の問題として捉え、話し合う機会があれば、交通社会で必要とされるマナーも必然的に身に付き、「自分の身は自分で守る」という意識が生まれます。

交通事故防止の原点であります「交通安全は家庭から」を合い言葉に、悲惨な交通事故をみんなで防止しましょう。

◎スピードは控えめに慎重な運転を

歩行者の行動特性や自転車利用者の通行実態をしっかり理解し、スピードを抑えた慎重な運転を心がけましょう。

◎ゆずりあいといったわりの気持ちで

歩行者、自転車利用者を見かけたときは必ず徐行し、急な飛び出し、車の直前・直後の横断等危険な行動に出ても避けられるよう、安全な間隔をとって通行しましょう。



◎シートベルトを忘れずに
運転席、助手席の方ももちろん、後部座席の方もシートベルトを着用しましょう。



◎生活圏内の安全通行を

歩行者、自転車被害の事故は、自宅から1キロ以内で日常の生活圏内の、いつも通い慣れた道路で最も多く発生しています。

「自分の庭」感覚の通行は危険です。車に対する警戒心を高め、交通ルールを守って安全な通行を心がけましょう。

◎横断するときは安全を十分確認して
横断歩道や信号のない交差点での事故が大半を占めています。

左右の道路が良く見渡せる場所、安全を十分確認してから横断しましょう。

◎危険な通行の禁止

自転車も道路を通行する場合は車両の一種です。交差点や踏切及び狭い道路から広い道路に出る際は、一旦止まって、左右の安全を十分確認してから通行しましょう。



◎早め点灯と明るい目立つ服装を

夜間等は、自分の存在を車両に知らせるため早めに前照灯を点灯するほか、明るい目立つ服装と反射材の貼付を励行しましょう。

平成18年 飲酒運転追放等の競争実施中

八郎滬町の順位（1月末）
全 県（29市町村中）1月末25位
男鹿・潟上・南秋（6市町村中）1月末4位

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
1月中	0	1	0	0			
1月までの累計	0	1	0	0	1	1	25

※飲酒運転による違反（酒酔い・酒気帯び）は1件1点
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。
その他死亡事故は1件3点で換算しています。

情報プラザ

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。
秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

◎相談日時

3月10日(金)

午後2時～5時

◎場所

老人福祉センター内

社会福祉協議会生活相談室

◎予約及び問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎875-3871

高齢者総合相談センター

専門相談(シルバー110番)

【4月の相談日程】

◆法律 11日(火)、18日(火)、25日(火)

◆医療 14日(金)

◆人生 19日(水)

◆相続登記 6日(木)

◆税金 6日(木)

◆社会保険・年金 13日(木)

※専門相談は予約が必要ですが相談は無料、電話・手紙でもご相談に応じます。

◎問い合わせ・申込先
秋田県高齢者総合相談センター
☎829-4165

無料調停相談会

◎内容 家庭内の問題、土地・建物・金銭のもめごと、消費者金融問題、交通事故(補償)

◎日時 3月10日(金)

午前10時～午後3時

◎場所 秋田簡易裁判所

◎問い合わせ先 秋田調停協会

☎824-3121

平成18年度

八郎潟町奨学生募集

町では、有用な人材を育成することを目的に、無利息で奨学金を貸与する八郎潟町奨学金貸与制度があります。

このたび、平成18年度の奨学生を次のとおり募集します。

◎応募資格

町内出身者で、平成18年4月に高校、国・公・私立大学、短大、専門学校等に1年生として入学する方

◎貸与月額

・高等学校 12,000円
・大学、短大、専門学校 20,000円

◎応募期限 4月21日(金)

◎返還方法

奨学金の返還は、卒業後から

役場直通電話番号・メールアドレス

●役場代表 ☎875-5800

◆総務課 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.akita.jp

◆産業課 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.akita.jp

◆出納室 ☎875-5804
suitoushitu@town.hachirogata.akita.jp

◆町民生活課
(戸籍係) ☎875-5805
(町民生活係) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.akita.jp

◆税務課 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.akita.jp

◆福祉保健課
(国民健康保険係) ☎875-5808
(福祉係) ☎875-5813
fukushi@town.hachirogata.akita.jp

◆建設課 ☎875-5809
kensetu@town.hachirogata.akita.jp

◆議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.akita.jp

◆水道課 ☎875-5811
suidou@town.hachirogata.akita.jp

◆教育委員会 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.akita.jp

◆農村環境改善センター
(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.akita.jp

◆保健センター ☎875-2800
hokensenta@town.hachirogata.akita.jp

◆オリンピック記念会館
(社会体育・スポーツ) ☎875-5500

労働基準監督官採用試験のお知らせ

◎受験資格

1 昭和52年4月2日～昭和60年4月1日生まれの者

2 昭和60年4月2日以降生まれの者で、次に掲げる者

イ 大学を卒業した者及び平成19年3月までに大学を卒業する見込みの者

ロ 人事院がイに掲げる者と同等の資格があると認めらる者

◎問い合わせ先

役場教育課
☎875-5812

◎第一次試験

平成18年6月11日(日)

午前8時45分～午後6時

秋田大学一般教育2号館

◎申込用紙請求先

全国の労働局、労働基準監督署、公共職業安定所または人事院地方事務局

◎申込期間

4月3日(月)～4月14日(金)

◎申込先

秋田労働局総務部総務課
☎862-6681
(内線423)

八郎潟町雪害対策本部解散

2月21日

八郎潟町雪害対策本部を解散しました。

皆さんのご協力ありがとうございました。

八郎潟町

犬のフン 持ち帰ろう



雪解けとともに、これまでに雪の中にあつたと思われる、たくさんの犬のフンが目につくようになりました。

犬のフンは、色々な細菌や寄生虫の卵を持っていて、とても不衛生なものです。他の犬のフンまで拾うというのは、なかなかできませんが、せめてご自分の愛犬のフンぐらひは、拾って持ち帰り、毎日きれいな道を気分よく散歩ができるようにしましょう。

献血車が来町します。皆様の協力をお願いします。

輸血用血液が全国的に不足しています。皆さんからいただいた血液は輸血を中心とした医療を支えています。次の日程で献血車が来町します。皆様のご協力よろしくお願います。

入園・入学式のお知らせ

- ◆八郎瀧小学校 4月7日 午前10時
- ◆八郎瀧中学校 4月7日 午後2時
- ◆八郎瀧幼稚園 4月8日 午前10時

水道課からのお知らせ

3月15日より町の委託検針員が水道メーターの検針を行います。

今年の大雪で水道メーターが雪に覆われて探しにくい箇所もあると思いますので、検針前に水道メーター付近の雪を取り除いてくださるようご協力をお願いします。

◎問い合わせ先 役場水道課

☎875-5811

戦没者等ご遺族の皆さま 第8回特別弔慰金の申請はお済みですか？

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日に、恩給法による公的扶助や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金などを受けられない場合、特別弔慰金が支給されます。

◎支給内容

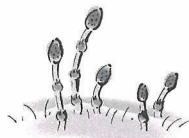
額面40万円、10年償還の記名

◎請求

平成20年3月31日までに請求手続きを行ってください。

◎問い合わせ先 役場町民生活課

☎875-5806



春の火災予防運動

4月2日(日)～8日(土)

統一標語

『あなたです 火のあるくらしの 見はり役』

八郎瀧町消防団駆付訓練

4月2日(日) 午後2時から「サイレン」が鳴りますが、火災ではありませんのでお間違いのないようお願いします。

善意

◆預託状況

(平成18年2月13日現在)

- 1・18 27区 大谷テツエ様 香典返し(亡夫 隆さん) 金 30,000円
- 1・27 5区 大淵 チヨ様 金 2,550円
- 2・2 12区 出雲 学様 香典返し(亡父 忠芳さん) 金 30,000円
- 2・10 9区 畠山 敏夫様 香典返し(亡母 カネヲさん) 金 30,000円

八郎瀧町善意銀行 八郎瀧町社会福祉協議会

戸籍だより

(1月届出分)

◎健やかに

- 12・24 小玉紗雪姫(さゆき) 女 (進太・華子) 19区
- 1・2 近藤 虹(ななほ) 女 (稔・美由紀) 33区
- 1・6 藤井 寧音(ねね) 女 (雅人・美佐子) 29区
- 1・13 小林 歩夢(あゆむ) 男 (良克・繭子) 31区
- 1・30 戸澤こと音(ことね) 女 (芳晴・美穂子) 能代市

◎ご結婚おめでとう

- 1・1 (北嶋 革栄) 八郎瀧町 (菅原 千春) 八森町
- 1・3 (嶋崎 功) 五城目町 (一関 紀子) 八郎瀧町
- 1・20 (齋藤 涼介) 八郎瀧町 (小山 有華) 秋田市

◎ご冥福をお祈りします

- 1・14 佐藤 セツ(77歳) 26区
- 1・18 島山カネヲ(78歳) 32区
- 1・29 伊藤 ミサ(77歳) 32区
- 1・30 菅原 タキ(81歳) 1区

町のミニ統計 (1月末現在)

◇人口

	当月	先月比	昨年比
男	3,343人	(-1人)	(-50人)
女	3,869人	(-3人)	(-30人)
計	7,212人	(-4人)	(-80人)

◇世帯数

2,483戸 (-1戸) (+16戸)

※住民基本台帳

- ◇出生 5人 (5人) [5人]
- ◇結婚 3組 (3組) [0組]
- ◇死亡 4人 (4人) [9人]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

- 物損事故 12件 (12件) [17件]
- 人身事故 2件 (2件) [2件]

※()は1月からの累計、[]は昨年同時期の累計

入札の結果

2/2

八郎瀧町公共下水道事業汚水管渠築造工事17-105号

字中田川崎字前川原地内(有日進建設)

- 1・17, 241, 000円
- H18・2・8 ~ H18・3・24

心るさと散歩

No.218

昭和10年頃の一市尋常高等小学校の話 (10)

私たちが四年生の冬休みの時であったか、五年生の春休みの時であったか記憶がはっきりしません。ただ非常に寒い時期にかなり長い期間、私たちのクラスだけで実施した特別の教科がありました。

まず、クラスの男女十名位を、町内が片寄らないように選んで先生の家に集め、割合に簡単な問題をガリバンで印刷した紙を渡して、その一枚一枚に生徒の名前を書かせて、生徒の家に配らせ、翌日の朝、生徒たちが答えを書いたその紙を集めながら、別の問題の書いた紙を置いてきます。

そんなに難しい問題ではないし、小さい紙なので問題の数も少なく、毎日赤丸のついた紙が配られるものだから、子どもたちは喜んで机や飯台に向かって勉強をします。近所の子どもが集めに来るので、どうしても朝まででかきさないとけません。

一方、毎日集配する子どもたちは自分の区域を回って、宿題の用紙を五枚ずつ集めて先生の家に集まります。先生は集める係の子どもの数だけ、紙に赤インキで解答を書いて待っています。私たちはその解答を見て、そのとおりに自分の集めてきた宿題の用紙に答えを書いて、新しい宿題と一緒に封筒に入れ、また配りに回ります。小雪の降る寒い中、黒いマントを着て回りました。

漢字の書き取りの時もあれば、算術(算数)の計算の時もあり、私たちも随分難儀なことをしたものだと思えますが、先生にすれば先任校(土崎小学校)の生徒の学力に近付かせるには、この方法しかなかったのかもしれませんが。

それでも、生徒たちは楽しく、一生懸命勉強しました。毎朝返ってくる宿題には、○×だけでなく、×印のところには答えも書かれていますので、もう一回計算してみたり、漢字も練習してみたりもします。だから家の人たちも知らないうちに学力が

ついていき、勉強が面白くなって、自分から進んで勉強を始めるようになってきました。

ところが、突然この宿題勉強というか配達勉強といいますが、これが出来なくなってしまうたのです。理由は子どもの私たちにはわからなかったのですが、今考えると二つの理由があったようです。一つは学園の思想、もう一つは長男が家の跡継ぎとなり、家の財産を守るといふ昔からの考え方です。

北島先生は、秋田中学を卒業されましたが、御自分では大学までも行きたかったそうです。その実、弟さんや親戚の方には大学を出た方もいたようです。ところが北島先生はお父さんに、「あの子たち(弟や親戚の子)は、大人になれば自分の力で一家を成し、社会に尽くさねばならないから大学へもやる。お前はこの家と財産だけを守れば良いから大学には行かなくてもよい。」と言われて秋田中学を卒業しただけでした。

勿論、秋田中学といえば、今も昔も変わらない名門のすばらしい学校ですが、小学校の先生になるための学校ではなかったようです。

小学校の先生になるためには、まず師範学校に入らなくてはなりません。師範学校には附属の小学校があつて、そこには普通の小学校と同じ勉強をしている小学生が普通の学校のように通学して勉強しておりますが、先生が普通の先生と少し違います。時々、師範学校で先生になるための勉強をしている生徒たちが先生になるための実習をするわけですが、師範学校を卒業した先生たちは一つのプライドを持っているわけで、普通の中学校(今の高校)を出て臨時の教師として何年も経験を経た熟練の先生であつても頭のあがない存在なものでした。

そのために、師範学校出身の先生が北島先生のこ

とを「なんと、あの誰某のように紙を生徒の家に配って勉強させるとは何事だ。あんな教育法なんてあるもんでね、即刻やめさせるべきである。我々の使う紙があつた先生一人に使われ無くなってしまう。」なんて、校長に一言言えば校長だつて黙っていられなくなつて、北島先生に「あと止めれ」て言うべ、それで終わりになつてしまつた。

けれども私たちは教室では教えてもらえない、通り一遍ではない、良い勉強をさせてもらったと思つて、いまだに感謝しております。(つづく)

文・一日市川嶋崎 利雄

3月の行事予定

- 7日(火) ・ 公立高校入試
- 10日(金) ・ 中学校卒業式
- 14日(火) ・ 公立高校合格発表
- 16日(木) ・ 幼稚園卒園式
- 17日(金) ・ 小学校卒業式
- 19日(日) ・ フォルクローレコンサート
- 20日(月) ・ 幼・小・中修了式
- 22日(水) ・ 公立高校後期入試
- 24日(金) ・ 公立高校後期合格発表

ふれあい

▼2月3日、幼稚園の豆まきを取材に行きました。

園児たちは心の中にいると、いう鬼を退治するため、炒った大豆をまきます。

鬼に扮した先生たちは豆を投げられて、正直に言う或少し痛そうでしたが園児たちには良い思い出になったことでしょう。

豆まきが終わってからの数だけ豆を食べている子たちがいたので、私も年の数だけ大豆を食べようかと思いましたが、園児たちは3つ、5つ、私は9つほど食べて断念しました。

どうやら心の中の鬼に負けようです。

*広報八郎湯 No.549

*発行/八郎湯町役場・編集/総務課

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎湯町字大道80

*018-875-5800

018-875-3096

*印刷/八郎湯印刷